

第106回未来医療セミナー

2019年3月4日(月) 18:00-19:00

大阪大学吹田キャンパス

最先端医療イノベーションセンター(CoMIT) 1F マルチメディアホール

「リキッドバイオプシーの進展とデバイス開発」

国立がん研究センター研究所
プロジェクトリーダー 落谷 孝広

リキッドバイオプシーによるがんの早期発見や治療モニタリング、層別化、そして予後予測の可能性が高まってきている。

本講演では、体液マイクロRNA測定技術の最新の研究成果をご紹介しますとともに、その他のctDNAやリキッドメチロームなどの開発現場と展望を概説する。特にこれらの世界普及には欠かせないデバイス開発の動向についての最新情報も提供したい。



主催：未来医療交流会

共催：橋渡し研究戦略的推進プログラム

大阪大学「戦略的TR推進による自立循環型新規医療創出拠点の実現」

後援：大阪大学医学部附属病院未来医療センター

お問い合わせ

大阪大学医学部附属病院未来医療センター

ctr.osakauniv@dmf.med.osaka-u.ac.jp

<http://www.hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp>

障がいのある方など、特別な配慮が必要な場合は、事前にご連絡ください。